

**10/27~12/1 気軽に芸者文化を
伊豆長岡温泉芸妓まつり**

お座敷で気軽に楽しめる、本当の『芸妓』を体験してもらおう。今年の『芸妓まつり』は、アクシスかつらぎ開催の昨年とは趣向を変え、ホテル天坊や楽山やすだの宴会場で毎週月曜に開催。お客さんはよりお座敷に近い形で、芸者文化を楽しみました。歌や踊りの後は、芸者さんがお座敷遊びを直接指導。この日、初めてお座敷遊びを体験した佐野克彦さん（66歳・伊東市）は、「昔、芸者遊びをしていたのは私より上の年代。楽しかったが、つい真剣になってしまった」、また鈴木良子さん（36歳・大阪府吹田市）は、「実際に体験できるとは思わなかったのでうれしかった。女性でも楽しめた」と語りました。



お座敷形式で気軽に楽しめた今年の『芸妓まつり』



市長から大臣表彰等の伝達を受ける鈴木さん

**10/10 地域福祉二十四年
鈴木さんに大臣表彰等を伝達**

民生委員の鈴木浩一さん（増之上）が、厚生労働大臣特別表彰と全国民生委員児童委員連合会長表彰を受賞し、望月市長から表彰状が伝達されました。鈴木さんは、昭和五十八年から八期二十四年に渡り民生委員を務め、合併後は市の民生委員・児童委員協議会長として、三地区の協議会運営に尽力されてきました。鈴木さんは、「家族をはじめ、当時の指導者や周りの協力があって続けることができました」とこれまでを振り返り、思いを話されました。また、役場で相談を受けている時に、出産寸前の母親を病院へ運んだことなど、民生委員活動中の当時のエピソードも話していただきました。長きにわたる地域福祉への尽力、本当にありがとうございました。



藤木シェフからジビエ料理の説明を受ける参加者

**10/29 シビエ料理が好評
野生獣食肉活用公開講座**

伊豆市の天城温泉会館で、『第一回伊豆市・伊豆の国市野生獣食肉活用公開講座（同活用検討会主催）』が開催されました。これは、農産物に深刻な被害を与えているニホンジカを駆除し、適正頭数への調整を行う中で、これらの獣肉を有効活用しようとして行われた催しで、両市長や市議会議員、農産物生産者、猟友会関係者ら約二百人が参加しました。会場では、県環境局による『伊豆地域のニホンジカの現状と対策』などの講演が行われました。また参加者には、フランス料理シェフ・藤木徳彦さんによるシカ肉のジビエ料理（仏語で野生鳥獣を使う料理）が振る舞われ、「なかなかいい」「おいしい」と好評でした。

**10/18 環境問題を考えよう
リサイクル祭りin伊豆の国**

葦山時代劇場ひだまり広場で、『秋の祭典〜リサイクル祭りin伊豆の国2008〜』を開催しました。当日は天候にも恵まれ、ステイジイベントやフリーマーケットなどの催しに、多くの市民が来場しました。このイベントのねらいは、市民の皆さんにリサイクルの意義をもう一度理解してもらい、ごみの分別の徹底を図ること。マイバックを活用してレジ袋を削減し、地球温暖化防止につながるためのマイバック啓発コーナーも設置しました。また、生ごみと牛ふんで製造した有機質堆肥にも関心が集まりました。



さまざまな催しでリサイクルの意義を考えた一日

**11/2 踏舞団がV2達成
下駄ダンスコンテスト**

三回目となる『下駄ダンスコンテスト』をアクシスかつらぎで開催しました。コンテストには、県内外から十九チームがエントリーし、下駄を履いて、タップやヒップホップ、日本舞踊、チャアリーディングなど、思い思いのダンスを披露しました。今年、他の追従を許さない圧倒的パフォーマンスで優勝の栄冠に輝いたのは、浜松から参加した『踏舞団HIRO』。昨年優勝した踏舞団と同じ団体で、大会史上初の二連覇を達成したことになります。回を重ねるごとに、ますます熱く盛り上がる下駄ダンスバトル。来年は、国民文化祭・温泉イベントとしての開催が決定しています。



優勝した踏舞団HIROの圧倒的なパフォーマンス



最後は全出演者登場。「来年の本番をお楽しみに！」

**10/26 三劇団、坦庵で競演
国民文化祭演劇プレフェス**

来年静岡岡県で開催される『第二十四回国民文化祭・しずおか2009』まで、あと一年を切りました。この日、アクシスかつらぎでは、『幕末タイムトラベル〜君は太郎左衛門を知ってるか!』と銘打ち、演劇プレフェスティバルを開催しました。大ホールでは、女優・藤田弓子さんと歴史作家の井沢元彦さんが司会を務め、葦山時代劇場付属劇団いず夢、長岡演劇サークル劇団DAN、シアター万華鏡が、江川坦庵の生涯を各場面で熱演。三者三様の切り口で、坦庵の生い立ちや功績を紹介しました。そして最後には、出演者全員でプレゼント付きボールを客席に投げ、来年の本番をPRしました。



メンバーは茶娘に扮して、来年の静岡県開催をPR

**11/8 来年本番に向けて
国文祭いばらぎ2008参加**

茨城県日立市で開催された第二十三回国民文化祭・いばらぎ2008の『合唱の祭典』に、来年開催される『合唱の祭典』のホスト地を代表して、第二十四回国民文化祭記念合唱団『伊豆の国』が参加しました。合唱団は、ステイジでしずおかのおうたメドレーなどを熱唱。女性メンバーは茶娘の衣装をまとい、全国の合唱団や来場者に来年の開催をPRしました。来年は、第二十四回国民文化祭・しずおか2009の『合唱の祭典』を、平成二十一年十一月七日（土）、八日（日）にアクシスかつらぎで開催します。皆さんお楽しみに。

**PICK UP! 保育の充実に尽力
土山さん厚生労働大臣表彰**

このたび、白山堂にある私立慈恵保育園の園長・土山惟之さんが厚生労働大臣表彰を受賞しました。これは、長きにわたる保育所の業務に従事し、児童福祉の推進に貢献した功績を認められたもので、県内では五人しか受賞していません。土山さんは、昭和五十五年に慈恵保育園を開園。県保育所連合会（県内全保育園が加入する団体）の役職を歴任し、子どもの保育充実のための国会陳情活動等に努力してきました。「子どもたちのためにこつこつとやってきたことが評価されたのだと思う。今後も、県内保育園全体の質の向上に努めるとともに、後続の指導にも力を入れて行きたい」と土山さん。これからも、愛する子どもたちのためにがんばってください。



「子どもの純粋さには心を洗われます」と土山さん